

令和3年度事務事業評価実施結果一覧

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価	改善対象事業	改善検討結果	備考	
1	1_地域産業の活力を生み出す	1_地域事業者の経営支援	中小企業振興資金対策事業	シティセールス推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善困難 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者が、国や東京都等が実施する実質無利子無担保の融資制度を利用したことにより、本事業における実行件数が減少していると考えられている。	-
2	2_人の流れ・にぎわいを生み出す	3_観光の振興	観光対策事業	シティセールス推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
3	3_魅力的な都市環境を生み出す	5_計画的な都市整備の推進	空き家住宅除却助成事業	まちづくり計画課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定 令和2年度は申込件数が少なかったが、令和3年度は前年実績を10月1日時点で大きく上回っている。引き続き、事業の情報の周知を推進することで、制度利用を促していきたい。	-
4	3_魅力的な都市環境を生み出す	6_安全で利便性の高い都市環境の整備	地籍調査事業	道路下水道課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 以前より地籍調査事業は、補助金内示額を基準に庁内で協議しながら調査面積を決めている。令和2年度は補助金額の減少に伴い調査面積が減少したが、令和3年度は、補助金が減少したものの、0.1km <sup>2</sup> の調査を実施している。	-
5	3_魅力的な都市環境を生み出す	6_安全で利便性の高い都市環境の整備	公園管理事務	施設公園課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
6	3_魅力的な都市環境を生み出す	7_人にやさしい都市環境の整備	市営住宅管理事務	まちづくり計画課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
7	4_快適な生活環境を守る	8_環境都市の構築	ごみ減量対策事業	環境課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
8	4_快適な生活環境を守る	9_公害対策	公害対策事業	環境課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
9	4_快適な生活環境を守る	10_下水道事業の充実	し尿処理事業	環境課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
10	5_安全・安心な生活を守る	11_防災まちづくりの推進	災害対策事業	防災危機管理課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 令和2年度から防災訓練の実施方法に関して、これまでのディスプレイ型の方式から、避難所設営や運営などを主軸に置いた実効性の高い方式へと抜本的に見直しを行っている。今後、これまで設定していた事業指標が、訓練の実施方法の変更に伴い、実態と差異が生じる可能性があることから、指標自体の見直しを検討していく必要がある。	-
11	5_安全・安心な生活を守る	12_防犯まちづくりの推進	防犯活動事務	防災危機管理課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
12	5_安全・安心な生活を守る	13_交通安全対策の推進	放置自転車対策事務	道路下水道課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
13	5_安全・安心な生活を守る	14_消費生活の向上	消費者対策事業	シティセールス推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
14	6_基地があるまちでの生活を守る	15_基地対策の推進	渉外事務	企画財政部主幹	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
15	7_歴史・文化と自然を守る	16_歴史遺産の保全と文化・芸術の継承	保護展示事業	生涯学習推進課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
16	7_歴史・文化と自然を守る	17_自然環境の保全	緑化推進事業	環境課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 令和2年度は市制施行50周年事業として多摩川中央公園内の花壇改良を行ったことに伴い一時的な経費が発生したため行政コスト面の評価が低かったが、令和3年度は平常に戻るため、経費削減に努め事業を遂行している。	-

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価	改善対象事業	改善検討結果	備考	
17	8_安心して子どもを産み育てる環境をつくる	18_母子保健の充実	子育て世代包括支援センター事業	健康課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 子育て世代包括支援センター事業において行っている市内の幼稚園保育園を対象とした巡回相談及び個別相談の相談件数が増加する中、それに従事する心理相談員を令和2年度に1名増員し、市民サービスを充実させており、事業内容としては改善済みである。	-
18	8_安心して子どもを産み育てる環境をつくる	19_子育て家庭への支援	子育てひろば事業	子ども家庭支援課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 令和2年度は老朽化した物品を購入した関係で行政コストが上がったが、令和3年度は物件費を抑えることで改善を図っている。また、新型コロナ感染症が収束に向かった場合は、収容人数を増やすことが可能となり、事業指標の達成率の改善が見込まれる。引き続き感染症対策を講じながら、遊び場の提供を継続的に運営していく。	-
19	8_安心して子どもを産み育てる環境をつくる	20_子育て支援事業の充実	学童クラブ事業	子ども育成課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 令和元年度における新型コロナウイルス感染症対策に係る国及び都の補助金について、令和2年度における返還額が大幅に増額となったが、令和2年度の補助金申請では内容を精査し申請を行い、令和3年度における返還額は減少している。また、令和2年度は一体型放課後対策事業や臨時さくらクラブの開始に係る経費が発生したことが、コスト増の要因のひとつとなっている。	-
20	9_子どもの生きる力を育てる	21_幼児期の教育の充実	保育所運営事業	子ども育成課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
21	9_子どもの生きる力を育てる	22_学校教育の充実	スクールソーシャルワーカー活用事業	教育支援課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
22	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	小学校ICT推進事業	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
23	9_子どもの生きる力を育てる	23_教育環境の充実	中学校ICT推進事業	教育指導課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
24	10_地域ぐるみで人を育てる	24_地域への愛着や誇りの育成	成人式事業	生涯学習推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、感染症対策を徹底して成人式を実施したため人件費の割合が高くなり、行政コスト面の評価が低かったが、令和3年度は成人式実行委員会のリモート開催の導入や対面会議の時間短縮など、行政コスト面の工夫を図り取り組んでいる。	-
25	10_地域ぐるみで人を育てる	25_地域ぐるみの人材育成の展開	学校と家庭の連携推進事業	教育指導課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定 校長会や生活指導主任会において、家庭と子どもの支援員の効果的な活用事例について定期的に情報共有している。	-
26	11_高齢期の生活を豊かにする	26_高齢者の社会参加の促進	敬老祝賀事業	介護福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
27	11_高齢期の生活を豊かにする	27_高齢者福祉の充実	地域包括支援センター事業	介護福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
28	12_障害者(児)の生活を豊かにする	28_障害者(児)福祉の充実	福祉事業助成事業	障害福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
29	12_障害者(児)の生活を豊かにする	29_障害者(児)の社会参加の促進	各種団体支援事業	障害福祉課長	A	事業を継続して実施すべきである。	-	-	-
30	13_自立促進に向けて安定した生活を支える	30_生活の安定と自立支援	法外援護事業	社会福祉課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善困難 事業指標の達成率が69.9%であった原因は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により修学旅行と健全育成事業が実施されなかったためであり、令和4年度は感染拡大の収束により事業が実施されれば事業指標の達成率が80%を超えることが見込まれる。	-
31	13_自立促進に向けて安定した生活を支える	31_地域福祉の推進	福祉バス運行事務	介護福祉課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 利用者の利便性の向上のため、令和3年度にバスロケーションシステムを導入した。	直近の利用者数は回復してきているものの、公共施設の閉館時間の短縮等、新型コロナウイルス感染症の影響により導入効果の評価が困難であるため、令和4年度も引き続き評価対象事業とする。
32	14_健やかで豊かなくらしを支える	32_健康づくりの推進	成人保健指導事業	健康課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定 主に小地域活動や老人クラブ等の出前講座への派遣型事業として実施しており、開催の可否の決定機関として主体となっている「福生市社会福祉協議会」において、「機能訓練」については市からの派遣がなくとも実施できる体制ができてきている。事業自体は今後も継続していくが、機能訓練以外の健康相談等に重点を置き、社会福祉協議会と協同し、より充実した事業内容に改善していく。	-

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価	改善対象事業	改善検討結果	備考
33	14_健やかで豊かなくらしを支える	33_保健医療体制の充実	がん検診事業	健康課長	A	事業を継続して実施すべきである。	—	—
34	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	公民館本館運営事業	公民館長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業があったが、令和3年度は、感染対策を徹底し、参加者の安全を確保した上で、事業を実施している。
35	14_健やかで豊かなくらしを支える	34_生涯学習の推進	利用普及援助事業	図書館長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定 令和4年度中央図書館改修工事による臨時休館に伴い、分館で事業を継続していく。
36	14_健やかで豊かなくらしを支える	35_スポーツ・レクリエーションの推進	保健体育事務	スポーツ推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善困難 令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中央体育館を閉館したり、時間短縮したりしたことにより、実施回数が減ったので事業指標が達成できなかった。
37	15_人と地域をつなぐ	36_市民との情報共有の推進	情報提供事業	議会事務局次長	A	事業を継続して実施すべきである。	—	—
38	15_人と地域をつなぐ	36_市民との情報共有の推進	電子自治体事業	情報政策課長	A	事業を継続して実施すべきである。	—	—
39	15_人と地域をつなぐ	37_広域行政の推進	斎場組合事務	総合窓口課長	A	事業を継続して実施すべきである。	—	—
40	16_市民に信頼される行政運営を進める	38_計画的な行政運営の推進	公共施設等総合管理計画推進事務	行政管理課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 令和2年度の個別施設計画策定に伴い一時的な経費が発生したため行政コスト面の評価が低かったが、令和3年度は総務省事業「地方公共団体の経営・財務マネジメント事業」を活用し、行政コスト面の工夫を図りつつ再配置の取組を推進している。
41	16_市民に信頼される行政運営を進める	39_利用しやすい窓口サービスの充実	市民契約保養施設事務	総合窓口課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善困難 新型コロナウイルス感染症の状況が定まらず今後の見通しが立たない中、現時点で事業の改善を検討することは難しい。
42	17_持続可能な財政を未来につなぐ	40_健全な財政運営	収納事務	収納課長	A	事業を継続して実施すべきである。	—	—
43	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	表彰事務	総務課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 事業指標(表彰式来場者数)については、感染症対策による来場者数の抑制のため、目標達成は困難であるが、適切に式典運営を行い、行政コストもある程度平準化できたものと見込んでいる。
44	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	41_適切な執行体制の推進	選挙常時啓発事務	選挙管理委員会事務局長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善済み 令和3年度のポスターコンクール応募総数は、493点の応募があり、令和2年度比で2.3倍の応募総数となり、目標値の400点を上回る。また、令和4年度は、予算反映の無い方法で、市内中学生に向けた啓発を予定している。
45	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	42_職員の育成	職員研修事業	職員課長	A	事業を継続して実施すべきである。	—	—
46	18_持続可能な行政組織を未来につなぐ	43_効果的・効率的な事務事業の実施	行政改革推進事務	行政管理課長	A	事業を継続して実施すべきである。	—	—
47	19_地域づくり活動をつなぐ	44_市民参画と協働の推進	市民活動支援事業	協働推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により市政出前講座受講者数は大幅な減となったが、今後も引き続き感染状況に配慮しつつ、HP等による積極的なPRを進めていく。
48	19_地域づくり活動をつなぐ	45_地域づくり活動の促進	輝き市民サポートセンター運営事業	協働推進課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○	改善予定 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者は大幅な減となったが、感染対策に考慮し、ハイブリッド形式(オンラインと来場型を組み合わせたもの)の講座の実施等により、現在は利用者も増え始めている。コロナ禍の中、今後もこのような企画を進めるとともに、HP等による活動団体の積極的なPRを進めていく。
								民間企業への事業譲渡に伴い、利用が多い「かんぼの宿」との契約が令和3年度末に終了となる一方、事業譲渡後の「かんぼの宿」の大半については市内旅行者(指定業者3社)を通じた予約が可能となったことから、利用状況の変化等を確認するため、令和4年度も引き続き行政評価対象事業とする。
								福生駅西口地区再開発事業の進捗により、サポートセンターが入居するプチギャラリーが供用停止となることが考えられ、状況の把握を行いながら進める必要があるため、令和4年度も引き続き行政評価対象事業とする。

No.	施策	基本事業	評価対象事業名	所管課長名	評価	改善対象事業	改善検討結果	備考
49	20_多様性を認め合う	46_多文化の共生	多文化共生推進事務	企画調整課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○ 改善予定 令和2年度は福生羽村多文化共生事業実施に伴い一時的な費用が増加したこと、新型コロナウイルス感染症対策のため会場集合型での講演会の実施を動画配信に切り替えて実施したことに伴い事業指標を下回ったため、事業自体に大きな改善は必要ではないと考える。しかし、福生羽村多文化共生事業については、今後の多文化共生施策を検討すべく羽村市と連携し実施するものであることから、よりよい事業となるよう、羽村市と協議し、改善を図っている。	—
50	20_多様性を認め合う	47_人権の尊重	女性悩みごと相談事業	社会福祉課長	B	事業の改善を検討し、継続して実施すべきである。	○ 改善予定 令和2年度の行政コスト計算書の行政収支差額の減額要因は、職員人件費と各引当金繰入金の一時的な増額によるものである。令和4年度に向けて、相談対象者の拡大(女性→女性及び性的少数者)を図り、事業指標の実績値を改善する予定である。	—

**【評価内訳】**  
A評価・・・26事業  
B評価・・・24事業  
C評価・・・0事業  
D評価・・・0事業  
(合計50事業)

**【改善検討結果内訳】**  
改善済み・・・12事業  
改善予定・・・8事業  
改善困難・・・4事業  
(合計24事業)